

医師が記入する意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹 (はしか)	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること
風疹	発疹出現の前7日から後7日間くらい	発疹が消失していること
水痘 (水ぼうそう)	発疹出現1日～2日前から痂皮形成まで	全ての発疹が痂皮化していること
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日から耳下腺腫脹後4日	耳下腺の腫脹がなくなっていること
結核		感染の恐れがなくなっていること
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日	主な症状が消え、2日経過していること
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失していること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)		症状が始まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの